

路線バスの減便等について

令和6年3月

南 城 市

路線バスの運行見直しの概要及び変更理由

【幹線バス（路線バス）の見直し】

沖縄バスでは、各地域で継続的に体験会等を通して、運転手の確保に取り組んでいますが、運転手不足の解消に至っていない状況です。そのため令和6年4月以降の2024年問題等への対応をはかるため、令和6年4月1日より運行見直しを行いたいと思います。

系統39番、339番、40番、309番を減便するとともに、系統339番については、利便性向上を図るため、壺川・パルコ経由の便を設定します。

今後は、令和6年4月から東陽バス株式会社がグループ会社となるため、両社で連携・協力し、さらなる利便性向上へ向け、取り組んでいきたいと思います。

